

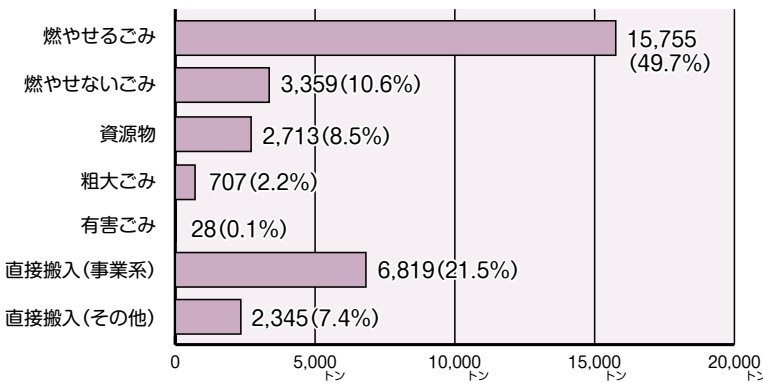
エコドライブ

- エコドライブとは、環境負荷の軽減に配慮した自動車の運転方法や使い方のこと。ガソリンの節約や安全運転にもつながるエコドライブは、運転の仕方を少し工夫するだけで簡単にできます。「エコドライブ10のすずめ」（エコドライブ普及連絡会制定）を参考に実践してみましょう。
- ① ふんわりアクセル「eスタート」：やさしい発進を心がけましょう
 - ② 加減速の少ない運転：車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた安全な定速走行に努めましょう
 - ③ 早めのアクセルオフ：エンジンブレーキを積極的に使いましょう
 - ④ エアコンの使用を控えめに：車内を冷やし過ぎないようにしましょう
 - ⑤ アイドリングストップ：無用のアイドリングをやめましょう
 - ⑥ 暖機運転は適切に：エンジンをかけたらすぐ出発しましょう
 - ⑦ 道路交通情報の活用：出かける前に計画・準備をして、渋滞や道路障害などの情報をチェックしましょう
 - ⑧ タイヤの空気圧をこまめにチェック：タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施しましょう
 - ⑨ 不要な荷物は積まずに走行：運ぶ必要のない荷物は車から下ろしましょう

ごみの減量

⑩ 駐車場所に注意：渋滞などを招くことから、違法駐車はやめましょう

行田市の年間ごみ排出量（平成20年度）



本市のごみ排出量（平成20年度）は3万1千726トンであり、一人当たり年間約365キログラム排出しています。これらのごみを処分する際にも二酸化炭素が排出されています。ごみを減らせば、二酸化炭素の排出量が抑制され、地球温暖化の防止につながります。

実践しよう ごみを減らすための4R

※「4R」とは、次の4つの頭文字Rをとったもの

R1 リフュース (Refuse)

ごみの発生を抑制する

不要なものを買わないようにしたり、マイバックなどを持参し、レジ袋をもらわないようにしたりしましょう。

R2 リデュース (Reduce)

ごみを減らす

詰め替え商品や長く使えるものなど、ごみが出にくい商品を選んで購入しましょう。

R3 リユース (Reuse)

一度使ったものを繰り返し使う

使えるものはフリーマーケットや市の不用品情報登録制度を利用し、再使用しましょう。

R4 リサイクル (Recycle)

資源として再利用する

ごみを再資源化して利用しましょう。市では資源物として、缶（スチール、アルミ）・ビン・紙（新聞、雑誌、箱類）・布（古衣料、布類）に分けて収集しています。

まだまだあります 家庭でできる温暖化対策

- ・冷房の温度は28度、暖房の温度は20度に設定する。
- ・お湯や水を流しっぱなしにしないで、こまめにとめる。
- ・家電製品を使わない時は主電源を切るか、コンセントからプラグを抜く。
- ・お風呂の残り湯は洗濯や庭への水やりなどに使いまわす。
- ・通勤や買い物の際には、徒歩、自転車、公共交通機関を利用する。
- ・家電製品を省エネタイプに買い換える。



地球温暖化対策への取り組みを紹介しましたが、実際に行動して初めて問題の解決に向けた一歩が踏み出されます。行政、事業者、市民の皆さんが一丸となって、地球温暖化対策に取り組んでいきましょう。

▼問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎56-9530